

# みすき

2007  
春号 NO.18



◆ 音楽総合科  
研究生・卒業生演奏会

2月12日(月)、大垣市スイトピアセンターにて開催されました。ピアノコース、電子オルガンコースの研究生・卒業年次生12組が日頃の学修の成果を発表しました。卒業研究発表の場として、毎年この時期に開催しています。たくさんの市民の皆さんにもご来場頂き、充実した発表会になりました。その他の音楽療法、ウインドアンサンブルの2コースは別の日程でそれぞれ卒業研究発表に挑みます。



第3回幼児教育祭

1月21日(日)、第3回幼児教育祭が天候にも恵まれ盛大に開催されました。ミュージカル▶おやゆび姫、エプロンシアターの上演、ゲームコーナー、おもちゃのお店、和太鼓やミュージックベルの演奏等子どもたちに楽しんで頂ける手作りのイベントを実施しました。回を重ねるごとにご来場の市民の方々も増え、一日中ご家族連れで賑わいました。



巻頭言

挨拶

大熊 紀子

毎朝外掃除をしていると、通勤を急ぐ人、散歩中の人が私の横を通り過ぎて行き、声で挨拶してくれる。同じ町内の人だとわかっていても私にはどこのどなたかはさっぱりわからないが、声をかけられとてもホットな気持ちになる。そのうちに「今日はお一人ですか」「寒いですね」とか自然に言葉が出てくるようになり、どこかで会釈したり、「こんにちは」と声をかけるようになる。

人との関係は、挨拶から始まる。留学中行き交う人々が、私達外国人にもにっこりして声をかけてくれたことを思い出す。知らない国と人の中で、見ず知らずの人

の温かさに感謝し、寂しくても辛くても耐え頑張ることができた。挨拶のない人何人かは「おはようございます」と大きな声で挨拶してくれる。同じ町内の人だと

間社会はないということを考えると、その大切さを改めて痛感する。

日本人は恥ずかしがり屋で、知らない人に挨拶するということがとても苦手だ。大都会で通り過ぎる人々に「こんにちは」と言うと笑われるだろう。でも、少なくとも同じ環境内(大学や社会等)では、一人一人に声をかけたいものだ。人との親交はそこから生まれる。挨拶を通して、社会の一員であることを認識しながら、広く大きな気持ちで社会をとらえ、明るく、元気に毎日を過ごそうではないか。

音楽総合科 学科長 教授

CONTENTS

巻頭言	挨拶	1
大垣女子短期大学の教育理念と現状		2
学科だより・トピックス		4
CLUB ACTIVITIES		6
学友会だより		8
卒業生からのたより(1)		9
MIZUKI ACADEMY		10
研究室から		10
INFORMATION		10
委員会&事務局だより		11
卒業生からのたより(2)		12
新聞に掲載された本学の記事・本学のスナップ		12
デザイン美術科と共に		16
人事物短信		16

# 大垣女子短期大学の教育理念と現状

大垣女子短期大学 学長 中野 哲



この日本では近年、あらゆる分野で不祥事件が多発し、非常に暗いニュースが溢れていますが、特に青少年の犯罪は痛ましく、その大きな要因に家庭環境や教育問題があると思われます。ここにおいて女子教育の一端を担っている本学の教育理念や教育の現状について少し述べてみたいと思います。

本学は現在、全国に23,000人の卒業生を出している、4科から成る総合女子短期大学ですが、現在の修年限は科によって異なっています。音楽総合科とデザイン美術科は従来通りですが、歯科衛生科は4年前に3年制度を導入し昨年第1回生を送り出し、幼稚教育科は平成19年度から3年制度に移行することになっています。

本学は建学の精神「中庸を旨とし、勤労を尊び、職業人としての総合能力を有する人間性豊かな人材の養成」に基づく教育を行ってきました。すな

わち、1)学生中心の教育、2)德育を重視し、知育、体育とのバランスのとれた教育、3)環境を重視した教育、4)地域社会に貢献できる教育の4本柱が本学の教育理念です。

これによって知性と感性を兼ね備えた人間性豊かな女性、すなわち「自律性を持った品性のある女性」が誕生するのです。しかしそのためには学生諸君に良い環境を提供することが必要と思われます。

「ヒト」はそれぞれ親から受け継いだ遺伝子を持ってこの世に生を享け、発育の段階で家庭から学校、学校から社会へとさまざまな環境の変化のなかで「人」に成長し、大脳の発育、特に前頭葉の完成する思春期までには人間社会に移行できる「人間」にまで成長すると考えられます。すなわち動物としてのヒトから人格を持った人間になるまでには多くの環境因子が大きく関与するのです。この人間の成長過程における環境の重要性を思うとき、若い学生諸君が集う学園の環境整備は最重要課題であると思われます。

本学はこのような理念に基づいて学生諸君の環境整備に長く努力してきました。平成14年の「学内外全面禁煙の実施」、「環境国際規格ISO14001の認証取得」はその顕れで、日本の教育機関としては最も早い取り組みになっています。また、昨年には本学の教育理念、教育環境、学生支援、社会的活動など、10項目からなる短期大学基準協会による第三者評価を受け、「第三者評価適格認定短期大学の認証を取得」しています。学生諸君に最高の環境を提供するための本学の基本理念が第三者からも評価されたことになります。

ちなみにこの第三者評価はこれから6年間に全短期大学が受けるように義務付けられておりますが、本学が取得した昨年の初年度での取得校は全短期大学の10%にも達せず、中部地方にある62の短期大学では、本学を含む3校のみでした。

このように本学が短期大学基準協会の最初の第三者評価を受けることができたのは、今までの本学の4本柱の教育の達成のための努力の積み重ねがあったからだ



音楽総合科依頼演奏

と思いますので、ここで項目別に本学の現状を簡単に述べみたいと思います。

## 1.学生中心の教育

本学の学生は、さまざまな期待や不安を抱きながら専門コース別に4つの学科に分かれて入学してきます。最初の数日間は本学の教育の基本方針や各科のクラスアワー、ガイダンス、オリエンテーションなどが行われ、授業が始まりますが、それから2週後、やや慣れてきた頃、教職員や在校生による新入生を暖かく迎えるためのFSC(First Step Campus)という歓迎会が開かれます。ここでは各科の紹介や、科を超えた課外活動の文化クラブ、運動クラブの紹介、勧誘が在校生の素晴らしいパフォーマンスのもとに繰り広げられます。これで新入生は入学後上級生や教職員との交流が容易になり、それを介してこれからのキャンパスライフの過ごし方を学ぶことになります。

なお、教員は毎年、FD(Faculty Development)研修によって、如何に学生諸君に分かりやすい授業をするかを摸索し、さらに学生による授業評価を受けたり、各教員が授業を互いに参観し合うなど、授業を受けている学生と他の教員からのダブルチェックを受けています。なお、この学生による教員の評価は正確には教育環境調査と名付けられているもので、本学の教育環境、学生の姿勢、学生生活など重要な事柄について深く検討されたものとなっています。

一方、第三者評価として本学卒業生が働いている職場の雇用者にアンケート調査を行い、本学での授業がどの程度社会で役立っているかを検証し、授業のあり方にフィードバックしています。

また、年に数回開かれている、全教員が参加する教育職員懇談会では、現在の学生の健康状態や精神的悩みの有無が本学の保健室、学生相談室などから報告され、その是正、改善方法が討議されています。

本学はマンモス大学とは異なってこじんまりとした、女子のみの短期大学であるので、授業や課外活動を通じての教員と学生間のアットホームな状況が保たれ、「学生中心の教育」が実施されており、大変気に入っている学生も多いようです。

## 2.德育を中心とした知育、体育とバランスのとれた教育

近年、世間ではマナーが悪い若者が多いとの批判が聞かれますが、本学ではそのような学生は稀で、マナーの素晴らしい学生が多いというのが本学教職員の自慢でもあります。このことは今回の第6回教育環境調査でも建学の精神を理解している学生が多くいることからも明らかです。実際、毎朝

キャンパスは「おはようございます」という明るい学生諸君の言葉が溢れます。ただ、毎朝行われているラジオ体操はまだ、職員が中心で学



デザイン美術科卒業記念展

生諸君の参加が少ないのが残念です。朝日を浴びてリズミカルに身体を動かすことは、脳内の神経伝達物質を活性化し、心身のリフレッシュに大いに役立つことが解っているので、今後の更なる学生の参加を希望しています。なお、授業の合間に椅子に座ったままのストレッチ体操も多く授業で取り入れ、本学では何れも学生の心身の健康維持の指導をおこなっています。また、体力を付けることによって学力が上がるとの想定で本学では課外活動として、スポーツクラブへの参加を勧めています。全国レベルや県レベルのスポーツ大会に出て、好成績を取ってくる学生もみられます。本学のチャーミングキャンパス\*での学生生活によって人と話すことが苦手であった学生が、自然とコミュニケーション力がついてくるのが解ります。茶道、生け花や、写真クラブなどの文化クラブや、みずき祭などでの科の枠を超えた学生間の交流はごく自然な形で德育となっています。

このバランスのとれた教育、すなわち「德育を中心とした、知育、体育とバランスがとれた教育」の延長線上で「自律性を持った品性ある女性」が育まれていくのです。

## 3.環境重視の教育

まだ未知の才能を秘めている若い学生に最高の環境を整え、才能を引き出し、育てるのが教育であるとの考え方から、本学では古くから環境を重視した教育をしてきました。一般教養科目にも環境論が入っていますし、毎日教員と学生が一体となった清掃が行われ、年2回は校内、外を含めた全科一斉の清掃活動が行われています。構内に小川が流れ、木々が茂り、四季折々の草花がさく「みずきの郷」で学生の団欒する風景が見られます。清流にしか住まないといわれているハリヨが泳いでいるのを見ると気分が和らぎます。学内外禁煙であるのでたばこの吸殻をはじめ、チリ一つないクリーンなキャンパスと、明るい学生諸君の声が充満している自然一杯の環境に外来者は羨望を持って眺めておられます。

なお、チャーミングキャンパス\*とは、魅力ある学園という意味のみではなく、CHARMing という5つのアルファベット、CHARMの頭文字から採った造語で、ingはそれらを進行していることを意味しています。すなわち本学で学習する学生諸君はクリーンで明るいキャンパスで自然にコミュニケーション力が付き、(clean, communication) 健康的で暖かいこころが育っていきます。(healthy, hearty)また、魅力的であらゆることに前向きに取り組む姿勢が醸成され(attractive, active)、高校時代に分からなかったことが理解できるような教育を受け、自己責任が

自覚できるようになり、(remedial, responsibility) その結果として自然にモラルやマナーが身に付き(moral, manner)、最終的には本学の「自律性を持った品性のある女性」が育成さ



憩いの広場「みずきの郷」



歯科衛生科実習

れることを望んで作られたものです。

## 4.地域社会に貢献できる教育

本学の建学の精神は働くことに喜びを感じる女性を育成することであるので、在学中に地域社会との交流の機会を作るようになっています。社会との交流の仕方は、音楽総合科のウインドアンサンブル、ピアノの演奏会、幼稚教育科の地域住民にむけたアンパンマンショーや、各種のイベント、歯科衛生科の歯科医との連携による歯の健康フェスティバルへの参加や学校での歯磨き指導、デザイン美術科の県美術館やみずきサロンでの展示など、社会への係り方が4学科の特色で異なっています。しかし大垣市の十万石祭は全科の学生が参加しますし、大垣市民病院での子どもを対象にした七夕祭、クリスマス会への参加は幼稚教育科と音楽総合科の両科が関与するなど、異なる科の学生諸君の共同参加など多くなっています。昨年は新しく人が最も多く集まるロックシティでの4学科がそれぞれの科の特性を活かしたイベントに参加するなど、地域社会に溶け込んで活躍する機会が増えてきています。

教育はその成果が世間や地域社会に貢献できるものではなくてはなりません。本学は大垣市に誕生した4学科からなる女性だけの総合短期大学で、男性とは異なる多くの女性特有の才能を存分に發揮させる教育が必要です。地域の方々に愛される人材を養成するのがこの「地域社会に貢献できる教育」の基本概念なのです。

以上、大まかに本学の現状を項目別に述べましたが、このように4本柱の教育理念に基づいた教育を受けた学生がどのように社会から評価されているかは、教職員全員の大きな関心事です。ここで、今回の第三者評価、すなわち本学の卒業生が就職している現場の方々からのアンケート調査の結果を覗いてみると、本学の卒業生を迎えて大いに満足とされたところは37.5%、まあ満足と回答されたところは32.6%と70.1%が肯定的な返事を頂いています。実際に7割以上の職場で良い評価を得ています。しかし、普通といわれた11.5%や、不満と回答された10.3%については非常に残念であり、これらの職場に職員が出向いて実態を把握して、その原因を究明し、今後迷惑をかけないような努力をしようと考えています。

現在、日本では家庭の崩壊、学校の混乱、IT社会など複合的な要因で、人間関係が希薄になったり、社会が大きく変貌してきていることが指摘されていますが、その要因の一つには教育の問題があると思われます。このような厳しい時代にあって今回、改めて本学がどのような教育理念を持ち、どのような教育をしているのかをの方々に知って頂くために、本学の4本柱の教育理念に従って述べました。

なお、紙面の都合もあり、本学の教育環境について十分に書きつくせない事柄も多くありますが、本学の全職員が全ての学生諸君がこのキャンパスで明るく、楽しく学んで、「自律性を持った品性のある女性」として成長してくれるることを願っていることを理解して欲しいのです。



幼稚教育祭

## 幼児教育科

平成18年度より幼児教育科にお迎えした新任の先生方は、すっかり学生の中に溶け込んでおられます。後期は特に各学年の締めくくりの時であり、H号館2階のロビーや研究室の前の廊下は、質問に訪れる学生や、レポートや作品の提出をする学生の行き来で賑やかで活気にあふれ、幼児教育科らしい明るく優しい笑顔に包まれています。2年生は全ての実習も終了し、多くの人が就職を決定することができたことは本当に喜ばしいことでした。

平成19年1月21日には幼児教育科全学生で行う最後の行事として、第3回「幼児教育祭」が開催されました。テーマは「冬のおまつり」でした。寒さを吹き飛ばすような学生のアイデアいっぱいのこの催しには1000人を超える方々の参加をしていただき、子どもたちや地域の方々と楽しく交流することができました。学生達は、



幼児教育祭の一コマ



幼児教育祭の一コマ



卒業研究発表の一コマ



みづき祭の一コマ



クリスマスイベント(ロックシティ大垣)

日々の学びの成果を存分に発揮しました。1、2年生が力を合わせて幼児教育祭を成功させた感激は、きっと素晴らしい大学生活での思い出になるでしょう。ご支援くださった多くの方々に厚くお礼申し上げます。

### [トピックス]

#### ★卒業生との交流会 11月15日(1年生)

本学卒業生で、幼稚園、保育園、福祉施設等の現場で活躍中の3名の皆さんをお招きし、それぞれの現場の様子や、学生の間に十分に学ぶべきことなど、熱く語っていました。学生からは多くの活発な質問が出て、有意義な時間を過ごすことができました。

#### ★食事のマナー講座 11月22日(1年生)

大垣フォーラムホテルに於いて、食事マナーについての講座を受けました。リクルートスーツで本格的な洋食メニューの指導に、緊張しながらも楽しい時間を過ごしました。

#### ★幼稚園実習 9月4日～9月22日(2年生)



幼児教育祭の一コマ



幼児教育祭の一コマ



卒業研究発表の一コマ



みづき祭の一コマ



クリスマスイベント(ロックシティ大垣)

## デザイン美術科

デザイン美術科では、実践活動を重視した教育を実施しています。

9月、出版社へのマンガ原稿持込を実施、参加者は様々なアドバイスを受け有意義な研修になりました。また、11月のマンガ特講では、週刊少年マガジンより2名の編集者を招き、マンガを描く上での心構えについて講義を受け、有志に対する個別指導も頂きました。

11月には比叡山延暦寺へ古美術研修を実施、総合演習では、組紐作家所鳳弘さんの講義と組紐体験、市川里美絵原本画展見学など楽しくも貴重な経験を得ました。

また、第35回卒業記念展を岐阜県美術館にて開催しました。

#### ■デザイン美術科学生・卒業生の受賞、作品掲載等 (2006年9月以降判明分)

#### 中田裕子(1年)

『かにさんくらぶ』9月号  
中広発行月刊生活情報誌表紙イラスト制作(2006年9月)

#### 栗藤由衣(1年)

『reason』  
マックガーデンコミックブレイド月例マンガ賞奨励賞(2006年10月)  
辻英莉名(2年)

『飛び出せ★★特別課外活動部!!』  
光文社パロディコミック(2006年10月)



特別講座組紐体験 所鳳弘氏



1・2年交流会

#### 行本光江(平成12年度卒)

マンガ『大垣市行政経営戦略計画』  
大垣市企画部行政改革推進室発行  
三嶋利恵子(平成12年度卒)

『第25回JUDGE the design』GOOD DESIGN No.1受賞  
DTP WORLD(2006年9月)

#### 松本留弥(平成8年度卒)

『木製エッグに描く』  
『ころころおひなさまとおだいりさま』  
Couleur vol.2(2007年1月)

#### 志村知子(平成6年度卒)

『しむらともこの世界展』(2007年2月)  
大野えり(旧姓井戸)(昭和59年度卒)

井戸えり展覧会「バッグ三昧」(2007年1月)

劇工房MAKO企画「さくら城に沈む月」

衣装担当(2007年1月)



延暦寺古美術研修

## 音楽総合科

練習室内で飲食はしないなどルールやマナーをしっかりと守ることを実行し、次に使う人のことを思い、整理整頓してから部屋を出ましょう。

きれいな、あたたかい環境の中で、自身を磨き、実力を上げ、豊かな音楽をつくり上げて下さることを願っています。

### [トピックス]

#### ★ランチタイムコンサート

9月25日 ピアノ  
10月17日 電子オルガン  
11月 9日 音楽疗法  
12月18日 ウィンドアンサンブル

昼休みの時間を使ってエントランスホールにて開催しています。学生・教職員の皆さんに楽しんでいただける音楽を演奏しようとと考えています。今後ともご声援下さい。



秋のコンサート



依頼演奏(赤坂宿まつり)

#### ★卒業研究発表

2月 6日 音楽療法コース卒業研究発表 本学多目的ホール  
2月12日 ピアノ電子オルガニカーストudent卒業生演奏会  
大垣市スイトピアセンター音楽堂  
3月11日 ウィンドアンサンブルフェスティバル  
大垣市スイトピアセンター文化ホール

#### ★第23回岐阜県新人演奏会

平成19年4月29日  
岐阜メルサホール 本田由起・松井祐佳

#### ★第28回読売中部新人演奏会

平成19年4月14日  
名古屋しらかわホール 亀井歩季

#### 【トピックス】

#### ■学外研修旅行

9月21・22日(1泊2日)  
京都府:モリタ製作所

1日目は京都のモリタ製作所で歯科器機の製造過程や最新のユニット・X線装置などの見学をしました。最新のユニットを見て、このようなユニットで毎日実習したいと云いたい学生もいた。2日目はユニバーサルスタジオジャパンで自由行動、



音楽療法卒業研究発表会

## 歯科衛生科

各々満喫している様子であった。

### ■決意を語る会

12月から学外での臨床実習に臨む前、2年生が医療従事者としての自覚を持ち歯科衛生士として社会貢献できるように一人一人の決意を自分の言葉で表明しました。この決意を胸に深く刻み、長期に亘る臨床実習で彼女たちの成長を見守りたい。

### ■卒業研究発表

平成18年11月30日(木)3時限

3年間の集大成である卒業研究発表が行われた。12の演題発表があり、1,2年生が先輩の発表を興味深く聞いていた。特に2年生は来年の発表を控え、どの学生も真剣な眼差しで3年生の発表に聞き入り、積極的に質問する場面もあった。

### ■臨床実習報告会

平成18年12月6日(水)3時限

11月末に臨床実習を終了した3年生から、2年生に対して臨床実習報告会を行った。総合病院、歯科医院、特別養護老人ホーム、養護学校など臨床・臨地実習先別に発表した。実習先へのアクセス、実習内容について発表し、その後の質疑応答では発表者以外の応答もあり、後輩へしっかりと助言していた。

### ■臨床・臨地実習開始

平成18年12月11日(月)

### ■第16回 歯科衛生士試験

平成19年3月4日(日)愛知県名城大学

合格発表 3月26日(月)14:00～

### ■歯科衛生科卒業生活躍情報

嶋田みゆき ポスター発表「入院抜歯の術後満足度意識調査」(協力者藤田玲子) 日本歯科衛生学会(稻沢市民病院歯科口腔外科勤務)



歯の健康フェスティバル



学外研修

# CLUB ACTIVITIES

～充実した課外活動を  
一緒にやろうよ！～

## 体育系クラブ

### 硬式テニス

#### Enjoy Tennis

幼稚教育科 桐山 未帆(滋賀 長浜北星高)

私たち試合前に多く活動し、楽しく練習しています。ストローク、ボレー、スマッシュ、サーブの練習や乱打などをして、試合でいい結果が残せるよう皆で頑張っています。先生も楽しく、皆いい人たちばかりです。硬式テニスをやってみたいと思う方、経験者の方はもちろん、初心者の方でも気楽に参加して、ぜひ入部してくださいね。

#### 平成18年度試合結果

第41回全国私立短期大学体育大会 シングルス敗戦  
第34回岐阜県私立短期大学体育大会 ダブルス3組 各組1勝

### シェイプアップ エアロビクス部

シェイプアップで筋肉痛!  
でもそれが快感!!

歯科衛生科 木村 麻里子

(滋賀 ハ幡高)

私たちは日々シェイプアップに励んでいますが、クラブ活動の翌日から翌々日にかけて、何ともいえない痛みに苦しめられています。その正体は「筋肉痛」。

シェイプアップ エアロビクス部では、「せめて週1回くらいは運動したい!」という学生が集まって活動しています。活動内容は基礎代謝向上のためのエアロビクス運動はもちろん、衰えがちな部分に負荷を使っての筋力トレーニング、硬くなった筋肉・関節をほぐすストレッチや、いま流行のヨガ、ピラティス、ストレス発散のためのボクササイズなど、常に新しいことや楽しいことを取り入れながら体を動かします。昨夏は市営の温水プールやマジンジムへ行き、学内とは違う雰囲気の中でのトレーニングも行いました。

ほとんどが初心者なので、基礎の基礎からやっています。安心して参加してください。「今回はこれを引き締めるぞ~」と、メンバー全員で励ましいながらがんばっています。期末には日頃の努力を讃え、お楽しみ会も開きますよ。

気になる部分のシェイプアップ法を知りたい人や、運動不足や日頃のストレスを解消したい人は、一緒に活動しませんか?さあ、ボディラインが気になる新入生のみなさん、私たちと一緒に楽しくシェイプアップしましょう!

### ソフトテニス部

楽しむことが1番!!

幼稚教育科 柴辻 佳代子  
(福井 敦賀高)

私たちは「楽しむことが1番!!」をモットーに少ない人数ですが、仲良く楽しく練習しています。

経験の有る人も無い人も、気軽に参加してもらいます。ちょっとでも興味があれば、テニスコートまで見学しに来てください。

活動日:毎週(火)or(水) 16:30~17:45ごろ

### 次年度の活動計画

活動日:毎週火曜日、または水曜日  
時間:16:30~17:45ごろ

### 卓球部(卓球教室)

#### 「入部資格」

- 卓球ハジメの人(出来る人も入れてあげる)
- 温泉ピンポンで勝てるらしいかもと思う人
- お友達をミッケたい人
- 短大でイゴコチの良い場所を探している人
- 初心者でも大会に出たい人(経験者も出場させてあげる)

本学 74-59	岐阜医療短
本学 19-114	聖徳学園大
本学 67-43	東海女短
本学 36-95	岐阜大
本学 59-51	岐阜薬科大7/16
レディースフットサル大会 1勝1敗	
その他地域の女子チームと交流試合	

### バドミントンクラブ

#### 楽しいヨ、バドミントンクラブ

音楽総合科 川瀬 彩矢香  
(岐阜 大垣西高)

私たちバドミントン部は、毎週火曜日と木曜日の放課後体育館で楽しく活動しています。学年学科を問わずにとても仲がよく、部員のやる気もあり、その結果が昨年の岐阜県私立短期大学体育大会の2位という成績に繋がったのだと思います。経験の有無は問いません。一緒に楽しみましょう。

#### 今年度の活動報告

第41回 全国私立短期大学体育大会出場  
第34回 岐阜県私立短期大学体育大会  
大垣女子短期大学Aチーム 2位  
大垣女子短期大学Bチーム 4位

### トライアスロン部

#### いつも楽しく、元気にトライ!

幼稚教育科 濱谷 真由(岐阜 大垣商高)

毎週一回ジムで筋トレしたり、プールで泳いだり、ダンベル運動などいろいろ挑戦(トライ)して心と体?を鍛えています。毎年秋には木曾三川公園42.195キロリーマラソン大会に参加して、「汗と涙と大笑い」の中でたすきをつないでフルマラソンを完走しています。空腹と向かい風と戦いながらみんなで完走する達成感は最高です!18年大会は初めて雨になりました。もちろん!「雨にも負けず」走りきりクラブ歴代最高(3時間43分)でゴールしました!さらに次の週「ほらんどキウイマラソン」に参加、3キロ参加全員完走!(最高13位)しました。心と体の健康のために、いつしょにやりませんか!

### バレーボール部

#### WE ♥ VOLLEYBALL

歯科衛生科 田中 由香里(福井 若狭高)

私たちバレーボール部は歯科衛生科6人、幼稚教育科4人の合計10人で活動しています。夏には東京で行われる短大の全国大会に出場したり、県内の大学リーグや練習試合にも力を入れています。みんな明るくてとてもやさかな部です。顧問の池田先生は優しくみんなの頼れるアドバイスの存在です。活動は週2回、経験問わずにやる気のある大人歓迎です。

#### <試合結果>

8/1(火)~4(金) 全国私立短大体育大会!  
①大垣2-1常葉学園 ②大垣0-2関東  
10/15(日) 岐阜県私立短大体育大会!  
①大垣0-2岐阜聖徳短大 ②大垣2-0医技短大  
11/5(日)岐阜県大学秋季リーグ戦!  
①大垣1-2岐阜薬科大 ②大垣0-2中部学院大

### バスケットボール部

#### 明るく楽しく元気に!!

幼稚教育科 谷村 友貴奈(滋賀 伊吹高)

私たちバスケ部は、週に2回の練習で春・秋にあら岐阜県内大学大会と岐阜県私立短大体育大会に向けて活動してきました。

私たちのチームは「明るく楽しく元気に」がモットーなのでみんなでも明るい子ばかりで、すごく楽しいチームです。練習中でも笑顔の絶えない子ばかりでしたが、試合になるとみんなが真剣な顔をしていました。練習は他の大学などよりも少なかつたかもしれませんけど1年生も2年生も仲がいいので団結力では他のチームには負けません。

このチームでプレーができたことは私の誇りであり、また次に繋げていけるものを見つけることができたと思います。個性豊かなこのチームをまとめるのはすごく大変だったけど、バスケットを通してたくさんの仲間や指導者の方に出会えてよかったです。

これからも後輩たちにはバスケットを通していろんなことを学び、みんなで楽しく笑いの絶えないチームをつくって練習にも試合にも励んでいってもらいたいと思います。

仲間も先生もみんな私の大切な宝物です。

#### 平成18年度活動報告

岐阜県学生バスケットボール選手権大会

本学 21-162	中部学院大
本学 30-98	聖徳学園大
本学 35-91	岐阜大
本学 45-65	聖徳短大部
本学 58-63	岐阜高専
本学 48-45	岐阜薬科大

岐阜県私立短期大学体育大会  
本学 26-79 中部学院大  
岐阜県学生バスケットボール秋季大会

本学 14-118	中部学院大
-----------	-------

### フットサル

#### ボールが友達です!

幼稚教育科 山根 望(愛知 武豊高)

週一回、みんなでつまみ楽しく活動をしています。  
本年度の部活報告(試合結果など)

フットサル部は、私たちが入学したころは3人のセンパイがガンバって活動していました。今2年生6人になりました。今は週一で活動しています。今年度は少しでも多くの試合にでたり活動していきたいと思っています。

仲間も先生もみんな私の大切な宝物です。

#### 平成18年度活動報告

岐阜県学生バスケットボール選手権大会

本学 21-162	中部学院大
本学 30-98	聖徳学園大
本学 35-91	岐阜大
本学 45-65	聖徳短大部
本学 58-63	岐阜高専
本学 48-45	岐阜薬科大

岐阜県私立短期大学体育大会  
本学 26-79 中部学院大  
岐阜県学生バスケットボール秋季大会

本学 14-118	中部学院大
-----------	-------

### 山歩き会

#### 四季の野山を歩こう

歯科衛生科

岩田 千佳(岐阜 向陽台高校)

毎週火曜日、昼食を食べながら山歩きの計画を立て、月1回程度岐阜近辺の野山を歩いています。

部員同士と気あいあいでおしゃべりしながら自然を楽しんでいます。4科から部員が集まり、話題も豊富です。興味のある人、一緒に山を歩いてみま

せんか?歩いているうちに元気が出ますよ。  
活動状況

毎週火曜日 D305三宅研究室でミーティング  
月1回程度 土曜日又は日曜日に山歩き

18年度は、金生山・金華山・御在所岳(一泊二日)・月見の森・谷汲山・三島池のほたる鑑賞などに出かけました。

### 夕焼けキャッチボールクラブ

#### 楽しくキャッチボール

デザイン美術科

仙石 紗子(岐阜 大垣日本大学高)

夕焼けキャッチボールクラブは毎週木曜日の放課後、グラウンドにて活動しています。

練習内容はキャッチボールだけでなくバッティングやノックなどもしており、部内で紅白戦をすることもあります。

顧問の先生はとてもフレンドリーで部員たちの仲も良く楽しく元気に練習しています。

#### 活動状況

今年度は、新入部員との親睦を深めるのを目的とした二泊三日の合宿をしました。

合宿をする前も仲は良かったのですが合宿で一緒に時間を作りました。もっと仲を深めることができました。

### 文化系クラブ

#### aim

#### 目指せデビュー!!

デザイン美術科 萩藤 由衣

(岐阜 大垣西高)

6月にはみすきサロンにてaim展を開き、漫画、イラスト作品を飾ります。また、ポートメッセ名古屋で行われるイベントにも参加し、一般の方にも作品を公表していく予定です。

他にも、持ち込みツアーやアートの為に作品作りに力を入れ、学園祭にて販売するaim冊子作り等を進めています。

### エレクトーンアンサンブルクラブ

#### エレクトーンを囲んで語ろう

音楽総合科 部長 小林 祥子(長野 岡谷南高)

1名の部員は交流を深めながら学外の演奏活動を通して地域とふれあう貴重な経験をしました。

レパートリーを増やして、演奏だけでなくトークの練習もして、聴いて、見て楽しんでいただける内容を目指しています。今年度はエレクトーンのライブを聴きに行き、映画鑑賞会でも盛り上がりがありました。「音楽大好き人間」さん、遊びに来て下さい。

平成18年度活動報告  
来年度の活動としては、春と秋に日帰りの撮影旅行を計画しています。みすき祭と12月には、ギャラリーみすきで写真展を開催する予定です。

### E・G俱楽部

#### 授業後にリフレッシュ!

歯科衛生科 部長 藤原 由季子(静岡 静岡学園高)

エンカウンターとは、「出会い」という意味です。エンカウンター・グループは一言で言えば、「自分

を見つめるための話し合いの会」と言えるでしょう。

ゆったりと自由にあたたかい雰囲気の中で、手作りケーキやお菓子を持ち寄っておしゃべりする会です。

12月にはクリスマス会も開きました。友達や先輩と自由にその時出た話題を話し合っています。そして、自分の世界を広げるチャンスを与えてくれる仲間のクラブです。新たな自己発見や自分にはない人の個性にふれたりして、リフレッシュしています。

### 児童文化クラブ

#### 子ども好き集まれ

幼稚教育科

村松 美穂(静岡 浜松学園高)

児童文化クラブの主な活動は、アンパンマンの着ぐるみを着て、地域の保育園や幼稚園へ出向いて園児の前でアンパンマンの劇を見てもらうことです。子ども達はアンパンマンやショクパンマン、パイキンマンも大好きです。子ども達とふれあいがしたい人、着ぐるみを着てみたい人はぜひ入部して下さい。



#### ジャズサークル

#### 一緒にスイングしよう!

## V.G.トライアングル

### さあ!みんなと一緒に 「トライアングル」

幼稚教育科 小林 美保(三重 いなべ総合学園高)

私たちV.G.トライアングルは、施設で利用者の方々がたと一緒に音楽を楽しんでいます。いつも私たちを笑顔で迎えて下さり、何うたびに元気をいただけています。歌を歌ったり体を動かしたりして、いつもあつという間に時間が過ぎてしまいます。私にとって大切な思い出となっています。

目的 高齢者との親睦交流

5月13日(土)、6月17日(土)、7月15日(土)、10月7日(土)、11月11日(土)、12月9日(土)、2月3日(土)

場所 社会福祉法人 粟城会「友和苑」

## パソコン部

### パソコン好きな仲間たち



デザイン美術科 野崎 美穂(福井 鮎江高)  
パソコンクラブの部室にはクラブ専用のパソコン

## 学友会だより

### ありがとう

この一年を振り返ると、とても忙しくあわただしい毎日だったように思います。でも、辛い思いや大変な思いをしたのと同じくらい、たくさんの良い思い出が作れた一年でもありました。

先輩方との都合がうまく合わず引き継ぎが中途半端で、まだまだ知り合ったばかりのメンバーとごくちなく作り上げた綱引き大会。綱引き大会が終わっても、休む暇などなく、すぐにファーストステップキャンパス、新入生歓迎会のための準備に追われ、休んだ気がしなかった春休み。5月に入ったとたん、もうみずき祭の計画立てがスタート。あつという間に月日が流れ、みずき祭当日。気がつけば任期が終わり、新学友会メンバーとご対面。いつの間にか、私たちが先輩と呼ばれるような立場に立っていました。

忙しくあわただしく過ごす中で、一つのことに対し目標を持ち、それをやり遂げることの難しさ、やり遂げた時の充実感、人とのコミュニケーションのとり方やコミュニケーションをとること

前学友会会长 石田 絵里香(歯科衛生科)



の大切さ、自分一人ではなく仲間と助け合うことの大切さなど、いろいろなことを勉強することができました。

私は、今、感謝の気持ちでいっぱいです。辛いことがあるとヨクヨクしてしまい、学友会会長を辞めたいなどと無責任なことを思っていた時期もありました。でも、そんな時、私の周りではたくさん的人が、私を支えてくれていました。事務局の方々、先生方、学友会メンバー、友人など…私を支えてくださった方々、本当にありがとうございました。

今まで一緒に頑張ってきたメンバー達は卒業してしまい、みんなバラバラになってしまいますが、学友会に入ったことで学べたこと、身についたこと、思い出を忘れず、これから自分の身に生かせるよう頑張ります。

一年間、あたたかく見守っていただき、ありがとうございました。

### 一致団結

学友会会长 寺戸 由香里(幼稚教育科2年)



昨年12月から新しい役員で動き始めましたが、まだ余裕がもてていないのが現実です。私たちは先輩たちの活動をみて、自分の意志で学友会役員になりました。先輩たちが1年を通してつくりあげた学友会を、今度は私たちがまた新しいものにすることができます。

### 学友会新役員

会長 寺戸 由香里 幼児教育科2年 岐阜 池田高  
副会長 森 靖子 歯科衛生科2年 愛知 尾西高  
書記 中澤沙也香 デザイン美術科2年 岐阜 高山工高  
会計 中島 章子 音楽総合科2年 長野 伊那西高



冬の地域一斉清掃



交流会綱引き大会



みずき祭フリーマーケット



新学友会役員 よろしくお願いします

## 卒業生からのたより(1)

### 積極的に学ぶ

幼稚教育科 平成17年3月卒 北方幼稚園勤務

南瀬 里奈



かげんにやっていると卒業して現場に入ってから困ることが多いと思います。

また、勉強ばかりでなく学校の外でもいろんなことが学べます。通学の途中でも、友達との会話、卒業研究や友達との旅行などでもいろんな発見があるはずです。自分の周囲にあるものが教材だと思って過ごせばとても良い勉強になると思います。今、私にとっての教材は指導書などではなく、生きているかわいい子ども達なのです。

大垣女子短期大学のみなさん、頑張って積極的に学んで下さい。

### 大学時代を振り返って

音楽科 平成17年3月卒 特別養護老人ホーム クロスハート栄横浜勤務

畠山 あすか



私は今幼稚園に勤務しています。子ども達は毎日成長し変化していますのでその対応も指導も少しずつ変わらなければなりません。「子育て」という言葉がありますが、家庭だけではなく、幼稚園の現場も「子育て」に取り組んでいるのです。そうした毎日を過ごしていますが、短大で学んだ知識や技能は大変役立っています。みなさんも特に「ピアノ」「リズム体操」「造形」については積極的に学んでほしいと思います。単位を取るために立てる立派な姿勢も変わってくると思います。いい考え方方に立てる立派な姿勢も変わってくると思います。いい

### 北海道を離れて

デザイン美術科 平成18年3月卒 株式会社日東あられ新社勤務

田中 美沙希



い視野でクライアントを見ることが段々出来る様になりました。大学では何回もボランティアで福祉施設訪問の機会があるので、積極的に参加していく事が大切だと思います。今年の目標は入居者の趣味嗜好に合わせて、何通りかのレクを作り、少人数でのセッションを行う事。音楽療法は今だ国家資格になっていないので、あまり周知されていませんが、現場で身を持って言えること、音楽の力がとても大きいものですよ。

### プレ歯科衛生士の皆さんへ

歯科衛生科 平成7年3月卒 川南歯科医院勤務

桂田 奈美



短大卒業後、川南歯科医院に勤務し、11年の歳月が過ぎました。今まで壁にぶつかるたび、山あり谷ありでしたが、結婚・出産・育児という生活環境の変化の中、院長先生、スタッフ、患者さん、家族、友人に支えられ現在も歯科衛生士を続けています。

最近若い衛生士さんが日々と辞めてしまうことについて、多くのドクターが嘆かれています。「石の上にも3年」と言いますが、歯科衛生士という職業は人生経験を積めば積むほど素晴らしい職業だと思います。(今だから言えるのですが…)

皆さんはどんな歯科衛生士になりたいですか?「あんな素

敵な衛生士になりたい。どのように働きたい」と思える人を見つけて下さい。また、臨床実習では緊張の連続とは思いますが、目的を持って、笑顔を忘れず、返事と挨拶は大きな声でがんばってみて下さい。卒業する時には今までの辛い実習も「自分自身よくがんばった」と輝く自分がいると思います。

輝く歯科衛生士として成長した皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

## 心を磨いて豊かな音楽を

本学に講師として勤務し、早一年が過ぎようとしています。B号館4階にある研究室から眺める風景も、淡い桜色、深い緑、鮮やかな暖色と衣替えをする樹々、そして雲厚い冬空が広がり、季節の移り変わりを感じると共に、時の経過の速さを実感します。学生達にとっても短大2年間という時間の中で自分と向き合い、将来について考え、自分の道を定めて歩んでいくことは、時には少々急ぎ足にならなければいけないかもしれません、しかし

し決して返すことのない今というこの時を大切にしっかりと踏みしめて過ごして欲しいと思います。音楽を学ぶ学生達にとって、学べる環境があるということへの感謝の気持ち、様々な物事を感じ感動する心を持って音楽と向き合うことは、個々の心が反映される音楽にはとても大切なことです。そしてそれぞれの個性で音楽に色付けし、素敵な自分の音楽を奏でて欲しいと願っています。『心を磨いて豊かな音楽を』、私自身もそう心に刻んで…。



岐阜県出身。大垣女子短期大学音楽科(現音楽総合科)ピアノコース卒業。Konservatorium der Stadt WIEN(ウィーン市立音楽院)留学。専門はピアノ、ソルフェージュ、音楽理論、グレード教育。大垣女子短期大学音楽総合科非常勤講師、音楽教室ピアノ講師を経て現職。ショントリサイタル開催、演奏会出演等、ピアノソロ、ピアノデュオ、伴奏等で活躍中。大垣音楽人クラブ、ロンドブランテ会員。趣味は旅行、ドライブ。岐阜県安八郡在住。

## INFORMATION

### 平成19年度主な全学行事(予定)

入 学 式	4月 1日(日)
F S C	4月20日(金)
前 期 授 業	4月5日(木)~7月27日(金)
防 犯 講 座	6月13日(水)
健 康 講 座	7月11日(水)
一 斉 清 扫 日	7月25日(水)・12月19日(水)
消 費 生 活 講 座	9月26日(水)
後 期 授 業	9月25日(火)~平成20年2月5日(火)
防 災 訓 練	10月 3日(水)
十 万 石 ま つ り	10月 7日(日)
岐阜県私立短期大学体育大会	10月14日(日)
み す き 祭	10月28日(日)
歯科衛生科決意を語る会	11月21日(水)
音楽総合科ウイドアンサンブルフェスティバル	12月24日(振)
国 民 金 譜 座	平成20年1月16日(水)
第 4 回 幼 児 教 育 祭	1月27日(日)
デザイン美術科卒業記念展	2月4日(月)~2月11日(祝)
音楽総合科音楽療法卒業研究発表	2月 6日(水)
音楽総合科卒業生演奏会	2月11日(祝)
平 成 1 9 年 度 卒 業 式	3月10日(月)

### 平成20年度 入学試験関係

オープンキャンパス	7/29(日)・8/4(土)・8/19(日)・※10/28(日)
ミニオープンキャンパス	※大学祭と併催
AM開催	6/17(日)・6/30(土)・9/2(日)・9/29(土)
PM開催	9/15(土)・9/30(日)

#### 入学試験日程

入試区分	試験日
指 定 校 推 薦	専 領
公 募 推 薦	専 領
公 募 推 薦	併 領
平成19年 11月1日(木)	
推 薦 入 試 第一回	
専 門 高 校 推 薦	専 領
自 己 推 薦	専 領
公 募 推 薦	併 領
平成19年 12月4日(火)	
推 薦 入 試 第二回	
専 門 高 校 推 薦	専 領
自 己 推 薦	専 領
公 募 推 薦	併 領
社会人入試 第一回	併 領
平成20年 1月31日(木)	
特 別 選 抽 入 試	
一 般 試 験	併 領
平成20年 2月25日(月)	
試験入試 第一回 ※特別選択入試枠含	
社会人入試 第二回	併 領
外 国 人 留 学 生 入 試	
海 外 駐 国 子 女 入 試	
試験入試 第二回	併 領
一 般 試 験	併 領
平成20年 2月25日(月)	

本学卒業生の子女・姉妹には、入学後奨学金給付特典の制度があります。  
入試形態が多様化しておりますので、ご不明な点や入試要項等詳細は、  
入試広報課までお問い合わせください。TEL 0584-81-6819(入試広報課直通)

## ギャラリーみづき 平成18年度展示

2007.1.27現在

期	会 期	展示内容(▼企画展)	備 考
前 年 度	1/27(金)~4/13(木)	▼デザイン美術科 1年次生 習作展	
1	4/14(金)~4/27(木)	えむ展(個展)	デザイン美術科 平成16年度卒業生
2	4/28(金)~5/18(木)	食品サンプル展	
3	5/19(金)~5/25(木)	OGAKI ZOO &うちの猫展	デザイン美術科 イラストレーション科目
4	5/26(金)~6/ 7(水)	「アドマンガ」科目秀作展	デザイン美術科
5	6/ 8(木)~6/15(木)	幼稚教育科「私の顔と名前」展	
6	6/16(金)~6/29(木)	Aim 展	クラブ
7	6/30(金)~7/ 7(金)	学外研修「白川郷スケッチ」展	デザイン美術科
8	7/10(月)~7/13(木)	絵本・イラスト・ヨココト ブル展	デザイン美術科
9	7/14(金)~7/27(木)	「印刷演習」科目習作展	デザイン美術科
10	7/28(金)~10/12(木)	▼デザイン美術科 2年次生 習作展	夏期休暇中休館
11	10/13(金)~10/26(木)	コミック造形作品展(1年)	デザイン美術科
12	10/27(金)~11/ 9(木)	▼デザイン美術科 1・2年次生 習作展	瑞樹祭 一次推薦入試 等
13	11/10(金)~11/22(水)	色彩々展(卒業生による)	山口
14	11/24(金)~12/ 7(木)	環境啓発作品展	二次推薦入試 等
15	12/ 8(金)~12/13(水)	写真部・短歌クラブ 合同作品展	クラブ
16	12/22(金)~1/18(木)	「印刷演習」科目習作展	デザイン美術科
17	1/19(金)~1/25(木)	「イラストレーション」「グラフィックデザイン」科目秀作展	デザイン美術科
18	1/25(木)~4/12(木)	▼デザイン美術科 1年次生 習作展	一次試験入試 二次試験入試 等

## 委員会・事務局だより

### 自己点検・評価委員会

#### ☆FD研修会 8月24日(木)

テーマ「学生への二人称的教育の推進—学生の満足度向上のための教育を考える—」

#### ☆授業交流会

6月・11月に実施 他の教員の授業を参観し教授法を研修

#### ☆学生による授業評価

7月(対象2年生)・1月(対象1年生)に実施

#### ☆第6回教育環境調査

11月に実施 学生が本学の教育環境をどのように感じているかを調査

#### ☆第二者評価

12月に実施 卒業生の雇用主を対象に卒業生・本学への評価を調査

#### ☆卒業生・保護者満足度調査

1~3月に実施 本学に対する満足度を調査

### 生涯学習委員会

#### 平成18年度公開講座

##### ①大人のための音楽講座

6月2日~23日 音楽総合科 全4回

##### ②マンガ公開授業

客員教授 藤子不二雄Ⓐ氏  
6月28日 デザイン美術科

##### ③ライフサイクルから健康を考える

6月28日~7月26日 歯科衛生科 全5回

##### ④子育て支援講座

10月4日~12月1日 幼児教育科 全8回

##### ⑤音楽療法特別講座(公開授業)

11月22日 音楽総合科



◀ 公開講師

### 総務課

#### ☆平成19年度前期学納金の納入について

納入期限…平成19年4月10日

納付書類を同封しております(新入生は除く)。万一一括納入が難しい場合には、分割納入する制度もあります。分割納入に関しては、早急に学務課までお申し出下さい。

### 就職課

#### 平成18年度就職状況(平成19年1月31日現在)

	在籍者	就職希望者	就職決定	就職決定率	前年同期	前年3月末
幼児教育科	110	105	64	61.0%	66.4%	98.1%
音楽総合科	45	38	30	78.9%	53.3%	97.2%
デザイン美術科	74	60	34	56.7%	44.9%	88.9%
歯科衛生科	80	75	60	80.0%	91.9%	100%
合 計	309	278	188	67.6%	65.2%	96.2%

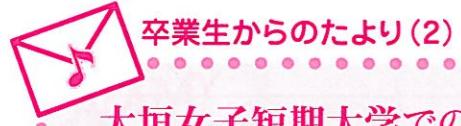
#### ☆就職支援プログラム

就職戦線を勝ち抜くためには、大学における日常の学習において専門の力を高めることは当然ですが、社会に出てから役立つマナー・一般教養を高めることや、現在の社会情勢に精通することも大変重要であると考えています。就職課では下記のように就職対策講座を開講し、学生諸君の就職支援を考えています。疑問や不安等は各チーチャーとよく相談して早めに解決し、自己を高めて就職活動を成功させて下さい。詳細な資料・活動方法等は就職課に来て下さい。

3月下旬 就職試験対策講座

4月~5月 就職実践模試・適性検査

公務員試験対策講座 保育士試験対策講座等



## 大垣女子短期大学での思い出

大垣女子短期大学での生活はとても楽しく、有意義なものでした。それは、学校に勤務されている先生、職員の方達が温かく接して下さったからだと思います。先生は勉強のことばかりではなく、一人暮らしをしている私達の食事のこと、生活のこと、体調のことなど色々心配して気を遣って下さり、とてもありがたく心強く感じました。研究生になる頃には、学生の時と違い、友達も授業も一気に減り淋しくなると思っていたが、そんな時に先生から「毎日学校に来なさい」と優しい言葉をかけて下さったことで不安がなくなり、学生の時のように楽しく過ごすことができました。

音楽総合科 研究生  
坂田めぐみ



きました。ピアノもよく指導して頂き、レッスン以外の日でも指導を受けることができ、三年間でたくさんの曲を教えて頂くことができました。

オープンキャンパスで温かい学校だなあと感じた通り、大垣女子短期大学は先生方も職員の方も、先輩も、友達も、後輩も、食堂のおばちゃんも、そうじのおばちゃんも、皆さんがとてもやさしくて温かくていい人ばかりでした。幸せな三年間でした。本当にこの学校に通えて良かったと感じています。皆さんありがとうございました。



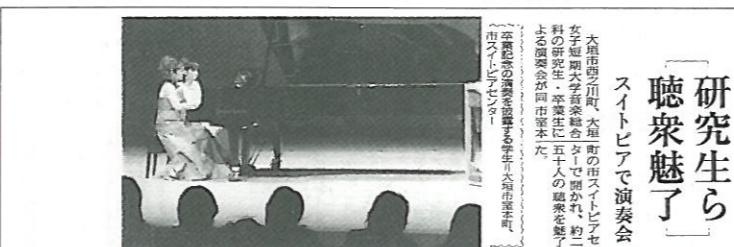
## 新聞に掲載された本学の記事・本学のスナップ



独創的な作品で  
2年間の集大成  
大垣女子短大卒業記念展始まる

（左）校舎内展示風景  
（右）卒業記念で作成した力作を並べる学生たち

岐阜新聞 平成18年2月15日



プロ講師にマンガ学ぶ

（左）講師の横田教諭（右）学生たち

岐阜新聞 平成18年2月22日

岐阜新聞 平成18年2月23日



下田歌子の生涯  
実践女学校を創立

（左）下田歌子の写真  
（右）下田歌子の手書き文

朝日新聞 平成18年3月4日



住川さんと学長賞  
下田歌子の生涯 漫画に

岐阜新聞 平成18年3月11日



岐阜新聞 平成18年3月11日

未来へ決意新たに  
4学科の326人が卒業

大垣短大

女子短大

音楽総合科

坂田めぐみ

音楽総合科 研究生  
坂田めぐみ

音楽総合科 研



## 新聞に掲載された本学の記事・本学のスナップ

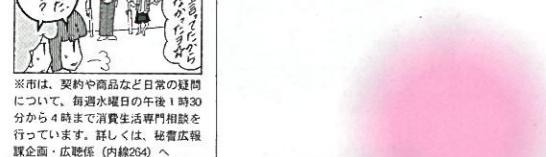
平成18年7月～平成19年1月



中日新聞 平成18年7月7日



岐阜新聞 平成18年7月16日



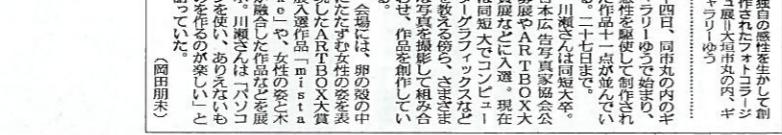
※市は、契約や商品など日常の疑問について、毎週水曜日の午後1時30分から4時まで消費専門相談を行っています。詳しくは、秘書広報課(内線264)へ



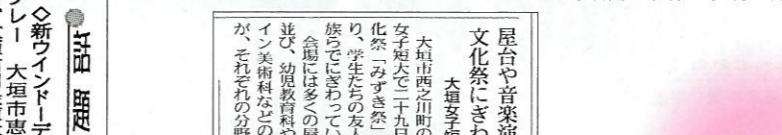
岐阜新聞 平成18年7月16日



岐阜新聞 平成18年12月1日



岐阜新聞 平成18年12月1日



岐阜新聞 平成18年12月1日



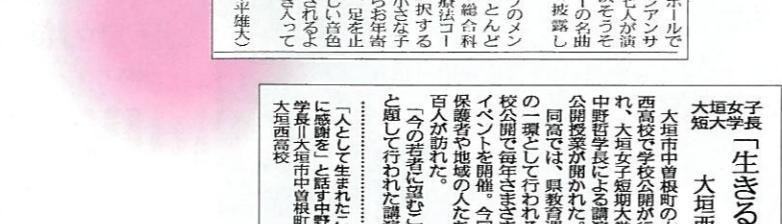
岐阜新聞 平成18年8月25日



岐阜新聞 平成18年10月25日



中日新聞 平成18年10月31日



中日新聞 平成18年12月22日

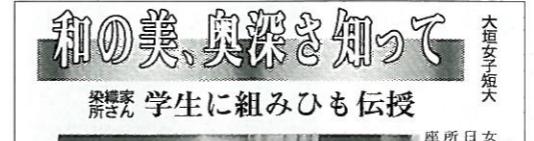
## 大垣市の行革計画 漫画で紹介



中日新聞 平成18年10月31日



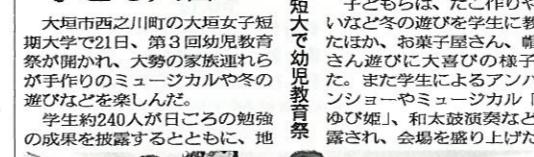
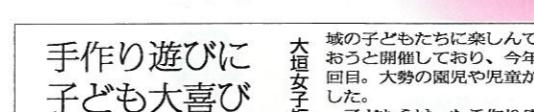
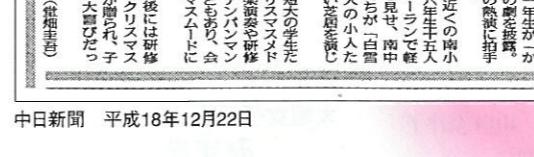
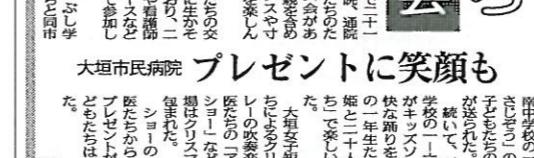
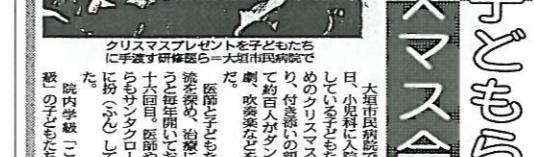
岐阜新聞 平成18年11月15日



大垣女子短大 学生に組みひも伝授



岐阜新聞 平成18年12月12日



岐阜新聞 平成19年1月22日

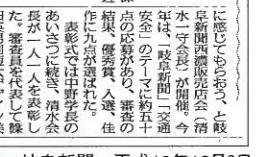


大垣女子短大 生徒会主催クリスマスソングコンサート開催

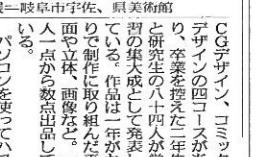
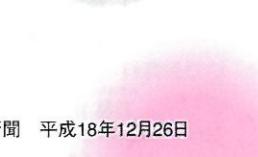
岐阜新聞 平成18年12月12日



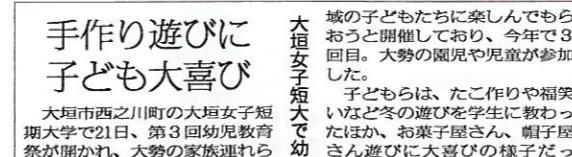
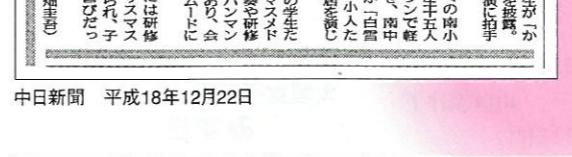
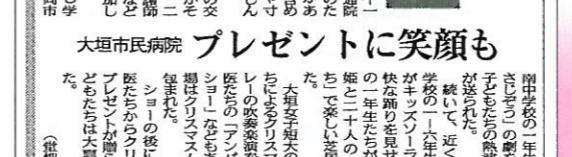
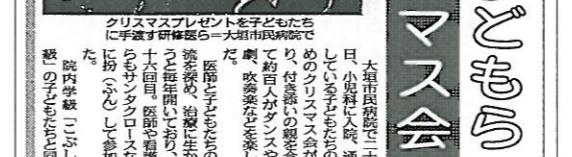
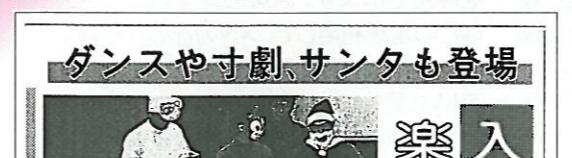
岐阜新聞 平成18年12月9日



岐阜新聞 平成18年12月9日



岐阜新聞 平成19年1月31日

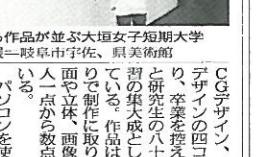
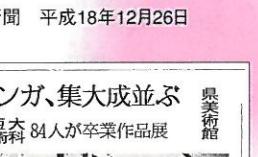
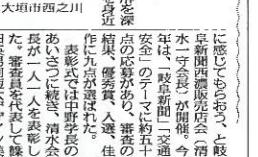


岐阜新聞 平成19年1月22日

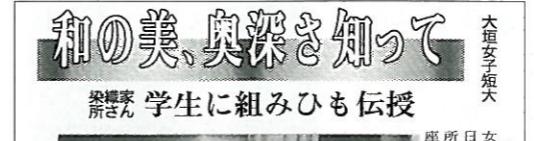


大垣女子短大 生徒会主催クリスマスソングコンサート開催

岐阜新聞 平成18年12月12日

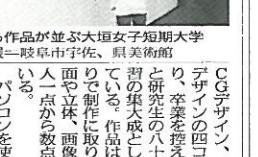
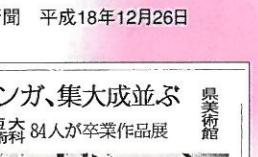
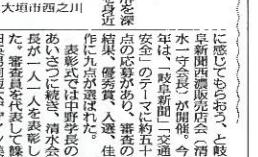


岐阜新聞 平成19年1月31日

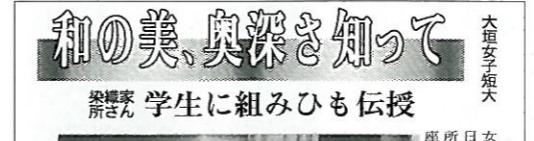


大垣女子短大 女子部会主催クリスマスソングコンサート開催

岐阜新聞 平成18年12月12日

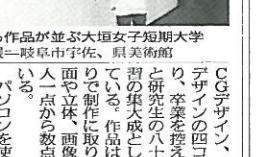
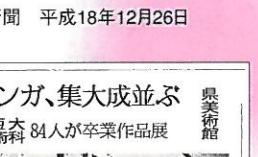
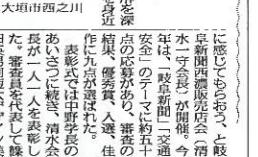


岐阜新聞 平成19年1月31日

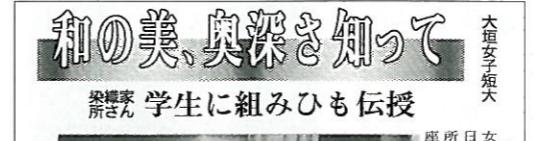


大垣女子短大 生徒会主催クリスマスソングコンサート開催

岐阜新聞 平成18年12月12日

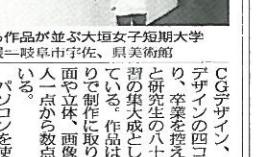
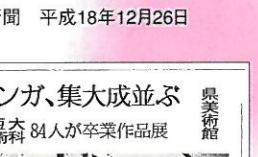
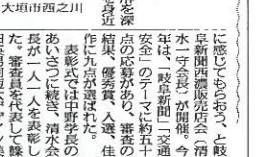


岐阜新聞 平成19年1月31日



大垣女子短大 生徒会主催クリスマスソングコンサート開催

岐阜新聞 平成18年12月12日



岐阜新聞 平成19年1月31日

# デザイン美術科と共に

## デザイン美術科 教授 高橋 邦明

デザイン美術科は今、3月の卒業式を前に「卒業記念展」と学科の同窓会を催すべく、その準備に忙しい日々を送っています。今年の卒業生を含めると、同窓生は総勢1,800名にもなり、その数を思うと大変ありがとうございます。

昭和46年4月、幼稚教育科より2年後れて、音楽科(現在音楽総合科)と美術科(現在デザイン美術科)が共に開設されましたが、私は美術科の講師として赴任しました。前の年大阪で万国博覧会が開催され、日本中が盛り上がっていた頃でした。東京生まれの者には、煩わしい生活から開放され、山、谷、森と起伏のある風景をスケッ

チできると、勝手な期待を秘めてやって来ましたのでした。

その頃の本学周辺は大きな樹木がなく、一面の田に囲まれ、見渡すかぎりれんげ草の花で赤く満たされていました。学舎はA号館からE号館まで中央の川をはさんで変形のコの字に並び、平屋の学生ホールを中心で渡り廊下がそれぞれの棟を結んでいました。

しかし、内心驚いたことは、一期生は5人だったのです。びっくりしたのは学生も同じで、共に仲間を集めようと、放課後も制作に励み、初めての習作展を大垣城の展示室で開きました。「卒業記念展」は大垣スポーツセンター(現在大垣城ホール)を始め、岐阜市、彦根市と3箇所を巡回したこともありました。当時は大垣市スイトピアセンターや県立美術館も未だなく、作品を発表できる施設は少なかったのです。学生と共に三重県大王崎や長野県白馬村で合宿を兼ねたスケッチ旅行をしたり、奈良、京都と古美術の「学外研修」も始めました。貸し切りバスは少人数のため使えず、大きな荷物をさげて寺々を学生たちと語らいながら移動しました。高

校訪問も、県内、近県と広報課の方々と学科

のPRを手分けして回ったことなど、懐かしく思い出されます。あれから36年、デザイン美術科の定員は50名から80名になりました。

現在、大垣女子短期大学はF号館からK号館と充実し、平屋の学生ホールは20周年記念館となり、A号館・B号館は装いも新たに竣工されました。川岸の、ひと握りほどの桜木は黒々とした老木となり、今開花の支度をしています。「みずきの郷」の木々の根も座り、「みずき森水」は市民の人気を呼んでいます。赤坂の理髪店のご主人はこの水を利用して、メダカを卵から育てています。この店の中をちょこちょこ歩いていた愛らしいお嬢さんは、やがて本学の幼稚教育科を卒業し、立派な社会人となりました。

デザイン美術科の卒業生も、一人一人自分の生き方を探し当て、それぞれの道を一生懸命開いています。私も学科ではいつの間にか最古参となり、卒業生に励まされる今日この頃です。縁あって奉職できた本学の発展を願い、また学生と共に過ごした学科の存続を考えながら生きてきましたが、たくさんの明るい声に包まれて、本科の35期生と共に出立できることになりました。

(平成19年1月 記)



▲創立当初のA号館(手前の2階建)  
奥に屋上看板が見える建物は旧B号館  
(昭和45年頃の写真)

## 人事短信

### ○採用

〈平成19年4月1日付〉

幼稚教育科 講師  
茂木 七香  
幼稚教育科 講師  
若林 由香里  
デザイン美術科 講師  
黒田 皇

### ○昇格

〈平成19年4月1日付〉

幼稚教育科 准教授 古宮山 昭子  
音楽総合科 教授 服部 篤典  
入試広報課 課長補佐 高橋 久美子

### ○退職

〈平成19年1月31日付〉

事務嘱託職員 山口 奈津子  
音楽総合科 教授 服部 篤典  
幼稚教育科 教授 堀 篤実  
幼稚教育科 教授 真野 美佐子  
幼稚教育科 助教授 日比野 義和  
デザイン美術科 教授 高橋 邦明  
歯科衛生科 助教授 久保田 みどり

よろしくお願いします



## 大垣女子短期大学通信 みずき

2007  
春号

NO.18

発行日 平成19年3月10日  
編集 広報委員会  
発行 大垣女子短期大学  
〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109  
TEL (0584) 81-6811(代)  
FAX(0584) 81-6818  
E-mail tosho@ogaki-tandai.ac.jp

## 編集室から

卒業生・在学生・教職員・読者の皆様、ご意見・ご要望・身近な情報をお知らせ下さい。



文部科学省が認定した第三者評価機関である(財)短期大学基準協会より、平成18年3月に全ての評価領域(教育の内容・教育環境・学生支援・研究・社会活動等)において「適格」であると認定されました。

